



産業情報支援センターの運営組織である(株)西条産業情報支援センター(愛称:サイクス)の各種情報をお知らせします。

今月は市内企業を紹介する「我が社の得意技」や「わくわく化学教室&工場見学」についてお知らせします。

もっと詳しく知りたい方は…

○産業情報支援センター

TEL0897-53-0010 FAX0897-53-0011

Eメール info@saijo-sics.co.jp

サイクスのホームページもご覧ください。

http://www.saijo-sics.co.jp/

「巻線技術は、モーターの巻線や電磁コイルを製造する技術です。日本は世界一のモーター生産量を誇っています。生産の中心は海外へと移行しています。その中で、特殊電磁コイル製造やモーターメンテナンスなど、質の高い技術をお客様に提供しようと考えています」と、(株)飯尾電機の飯尾卓士社長は語る。

飯尾社長は二代目。昭和48年に西条市へ移転し、大手機械メーカーの要望などを受けて昭和63年に法人化した。

飯尾電機の特徴は、近年技術者が極めて少なくなった巻線技術を有し、脈々と事業運営をしていることである。巻



▲自社の取り組みについて語る
飯尾社長

得意技は巻線技術

我が社の得意技② 巻線技術を活かしたコイル製造・メンテナンス事業

株式会社 飯尾電機 (港)

線コイルモーターはあらゆる動力源として重要な存在であるが、専門のメーカーにて安価な製品が製造されるようになり、修理から新規品取り替えの風潮が進行することとなった。このような背景の中、各工場稼働する特殊仕様モーターの製造や緊急補修などの電磁巻線コイルは、飯尾電機の質の高い巻線技術が必要なのである。

メンテナンス部門との両輪

飯尾電機では、特殊用途の電磁コイル製作事業と産業用モーター中心のメンテナンス事業を持ち、飯尾電機を支える両輪となっている。メンテ



▲産業用モーターメンテナンスの様子

「技術者が少なくなる中、何にでも取り組める職人を育てたい。我々の仕事は量産ではないが、個人としての技能は高くなります」次世代に向けた飯尾社長のチャレンジが続いている。

(レポーター: 技術相談室
アドバイザー 和田)



▲飯尾電機の外観

サイクスからの事業報告
開催します!
わくわく化学教室&工場見学

化学のおもしろさを知ってもらうため、クラレ西条事業所で、「わくわく化学教室&工場見学」を開催します。

■テーマ プラスチックフィルムってどんなもの?

■日時 6月20日(日)

9時~13時 (昼食付)

■対象 小学5・6年生

■定員 36人 (保護者の同伴も可能)

※申込者が多数の場合は、抽選で決定します。

■場所 クラレ西条事業所

(朔日市892)

■参加費 無料

■申込方法

6月3日(木)までに、産業情報支援センターへ電話またはファックスでお申し込みください。なお、産業情報支援センターホームページからの申し込みもできます。

申込用紙は学校を通じて配布しています。産業情報支援センターのホームページからダウンロードもできます。